

次期計画策定にかかるニーズ調査等の実施について

1. ニーズ調査の実施

現在、宇治市では、令和7年度を始期とする5か年計画である「第3期宇治市子ども・子育て支援事業計画」及び「第2期宇治市子どもの貧困対策推進計画」の策定作業を進めており、その一環として、子育て中の保護者の意向を把握するため、令和6年3月～4月頃にニーズ調査の実施を予定しています。

ニーズ調査の実施手法等については次のとおりです。

2. ニーズ調査の実施手法

下記の 4 種類の調査票を作成し、無作為抽出により、郵送にて調査依頼を行います。

就学前児童の保護者用	1,500 世帯
小学生の保護者用	1,500 世帯
中高生等の保護者用	1,500 世帯
子ども用	2,500 人（小学3年生以上）

現計画策定のために実施した前回調査（平成30年度時）と同じ内容です。

3. 調査項目の検討

国・京都府が示すモデル調査票をもとに、市独自の設問等を加えて作成しています。今回調査では、新たな市独自の設問を追加するとともに、回答者の負担を軽減するため、調査票の見直しを行い、前回より質問項目を軽減することに努めています。

ニーズ調査の回収率

【前計画】第1期計画策定時（H25実施） 約53.1%

【現計画】第2期計画策定時（H30実施） 約40.6%

H30実施調査では、国・京都府モデル調査票の質問項目の追加及び宇治市子どもの貧困対策推進計画の策定に伴い、質問項目が大幅に増加

4. 次期計画とニーズ調査等のイメージ図

前回調査時からのニーズの変化を把握するため、基本的には前回計画策定時を踏まえた調査対象・項目としながら、新たな質問項目の追加により、宇治市の子育て世帯の状況の把握、子どもの実態把握に努めるとともに、子どもたちの意見やアイデアを市政に活かせるよう検討を行います。

